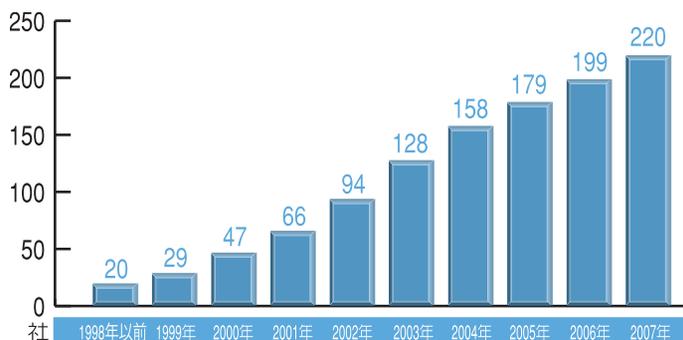


# 産業集積の蔭で目覚ましい躍進

## 投資会社数が続々増加

2007年度21社の新しい業者が認可を受けて園区に進駐し、生産を開始した。認可投資金額は437.2億円と、前年度比35.7%の成長。太陽エネルギー光電産業の投資額が最多で、71.5%を占めている。認可業者は2007年度末累計で220社に達した。廃止及び取消などを除き、現在154社有効で、うちわけは光電45社、集積回路13社、バイオテック23社、精密機械49社、通信10社、コンピューター周辺3社、その他11社となっている。工場稼働中は99社、工場建中が10社で、進駐率は71%。



各年度累計認可業者数

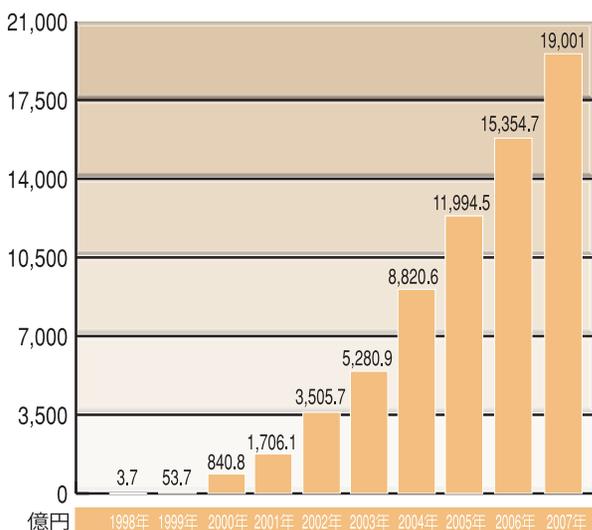
2007年末各産業有効認可業者数

	光電	集積回路	バイオテック	精密機械	通信	コンピューター周辺	その他	合計
社	45	13	23	49	10	3	11	154
比例%	29.2	8.5	14.9	31.8	6.5	2.0	7.1	100.0

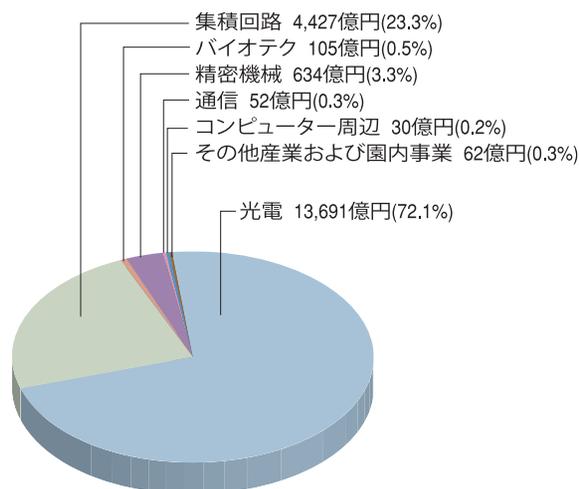
注記：取消および撤退を除く

## 営収は三千四百億円増加

「両兆双星」という核心優位産業計画に牽引されて、2007年度営業額は1兆9,001億円と新記録を達成し、対前年比23.8%の成長をみた。そのうち光電産業(72.1%)と集積回路産業(23.3%)が95.4%を占めている。



各年営業額



2007年産業別営業額

## 輸出入総額が優位の勢いに乗って上ろう

2007年度貿易高は合計1兆9,257億円で、そのうち輸出額は1兆4,521億円と、対前年比0.6%の微減となった。主な原因はTFT-LCD産業の需給・売価調整による。主たる輸出先は香港、米国、中国など。輸入貿易額は約4,736億円で、対前年比マイナス37.0%。主にパネル工場の拡張計画の暫くの見送れによる。主要輸入先は日本、米国、台湾(科学園区外)など



各年度貿易高

単位：億円

注記：国内販売および保税区移転を含む。

産業集積の蔭で目覚ましい躍進